

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2022年度 実施

(回収数:13名)

2023年1月5日HP更新

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 コロナ感染予防の為の措置を講じているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒を子供たちにも徹底している。 ・使ったテーブルも都度消毒拭きしている。 ・利用児、スタッフともに徹底した消毒、手洗い、検温等をこまめに行い、マスクは必ず着用し、アルコール消毒も各箇所(送迎車)に設置している。 ・サーモセンサーの設置、外部からの侵入も玄関入り口にて把握をする。 ・毎朝換気を行い、机、手すり、おもちゃ、マット、すべての物の消毒をする。
	2 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・広々と活動できている。 ・前もって、利用予定表を配布して、オーバーする場合は都度伝えて利用日の調整をしている。
	3 職員の配置数は適切であるか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学習室やプレイルーム、トイレなどしっかり子どもたちを見守れる人数は確保されていると思う。 ・学習室にスタッフが多いときは、プレイルームに行くようにきをつけている。 ・送迎時には、同時間の下校時間が重なると一斉に出ていくため少なくなるが、配慮はできている。 ・学習室やプレイルームに居るスタッフの人数を考えている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルを常に意識して取り組んでいる。 ・「あの時どうすれば良かったのか」「この時出来なかった」事をその都度全員が指導してもらっている。 ・ミーティングで出た改善すべき点や、日頃スタッフの間で話に出たりする改善点は、みんなで意見を出したり自分も他のスタッフに確認しています。 ・もっと、スタッフ同士 気づいたことの報告 連絡があれば、まだ工夫できると思います。 ・言われた事(自分の改善点)は、気を付けようとしているが、なかなかできていないことが多い。もっと自分の事の改善が必要。 ・スタッフ全員で、意見交換できる時間を持っている。 ・振り返りで、気づいたことは伝えるようにしている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、その都度、保護者の声はしっかり届いている「こうしよう」と全員で周知できている。 ・保護者から意見や要望があった場合、迅速に対応している。 ・どう対応したらよいか確認しているつもりだが、疑問に思うことがあったりわからないことがあった場合は管理者に確認していく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等で誰にでもわかりやすいように公開している。 ・行事やお知らせなどもホームページに公開している。 ・ホームページで見ることができる。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・監査等、実施された際にしてきされた点は、すぐに対応し改善している。 ・外部の良識者へのアドバイス等は、謙虚な姿勢で耳を傾ける。 ・立入調査等で指摘されたことは、すぐに話し合い改善している。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修に積極的に参加できる環境にある。 ・毎月、月初めにはテーマを決め、ミーティングを行う。 ・外部の研修等は、必要なものは、必ず参加している。 ・研修があれば、行かせていただき、その内容もスタッフ全員で共有する事が出来ている。 ・指導されることが、生きていく上でも毎日が色々勉強になります。 ・月に一度は、ミーティングを行い情報収集している。 ・どんどん機会を頂いている。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを通してその児の困っている所や保護者の希望(要望)を確認し、ひとりひとりとの関わりを通して計画形成されている。 ・アセスメントを通して、対象児の特性を知り、保護者の願いであったり、本人の思いを確認しなお且つ、実際の対象児の様子を見た上で計画等を作成し、スタッフ間でも共通理解を図るために案をもとに会議後、支援内容を決定する。 ・保護者の方と、学校の様子や放デイでの様子、家庭での様子等、相談しながら作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員が毎日、活動記録を確認し支援を考えている。 ・今までと違う良い変化(行動)が、あった時は誉め、活動記録に記入している。保護者にモニタリングをしながらアセスメント票を記入してもらう。 ・一日の活動記録を必ず確認し、毎日、支援を考えている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士を中心に実施できている。 ・児童発達支援管理責任者が主になり、全スタッフに支持を出し、会議を行う。 ・ミーティングやその時にどうしたらよいか、その都度話し合っている。 ・毎月のミーティングで意見を言い合い、みんなで考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・特に長期休暇中や年間イベントがマンネリ化しないようにしている。 ・季節ごとにレクリエーションも工夫されていて、子供たちもとても楽しみにしている。 ・コロナもだいたいぶ落ち着いてきて(まだ油断はできないが)お出かけや行事(イベント)を行っている。 ・今年は、コロナの影響もあり活動等厳しい状況ではあったが、毎年恒例の行事は最小限ではあるが執り行ってきた。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今年も、コロナの影響もあり活動等厳しい状況ではあったが、ひとりひとりにあった対応をみんなで話し合い、支援している。 ・‘スモールステップで少しずつ’を考えている。 ・個別で、しっかりできている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別でしっかりできている。 ・例年だと、工場見学、施設見学、体験等の計画をして、社会の在り方等を学ばせているが、今年は、コロナの影響があったため出来ていないが、園その児ひとりひとりに応じた支援をみんなで考え、行っている。 ・一人一人、支援を考え、個別でも行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの際に支援する児について、全員で共通理解し、支援を開始する。 ・毎日、スタッフ間で意見交換している。 ・自分でも考え、確認をすることを意識すると、もっと良いと思う。 ・事前に話し合った後で、各自 自分の役割を考え、行動することが出来ている。 ・自分がわからないことは、尋ねるようにしている。 ・ミーティングの際、支援する児について全員で共通理解している。送迎に出るまでの時間等にも全員で確認するようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・終了後、その日あった事や連絡事項を話し合ったり、抜けがないように日誌等を書く事で、漏れがないように心がけている。 ・毎日、気づいたことを話している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、一人一人の活動記録に記入をして、総合理解を図る。 ・気になること(様子)があれば、活動記録に記入し今後に対処できるようにしている。 ・自分の記入の仕方がおかしいときがある。 ・児童の行動を見て、出来ている 出来ていない どうすれば行動できたかを記録する様、心がけている。 ・スタッフ全員で記録をとっている。 ・どの子も、日々記録をとり、次につなげることが出来ている。 ・個別の活動記録を記入し、スタッフ全員が目を通して、意見を言ったりしている。 ・毎日、子どもたちの状態や状況を記録に残している。 ・誰が読んでも状況がわかるようにと、気を付けて書いている。 	

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13	0	0	・定期的とは、6ヶ月に一度のモニタリングをして計画の変更等の見直しをしている。が、必要性がある場合は、その都度モニタリングはしている。 ・定期的行っている。何かあった時には、その都度行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	13	0	0	・常にガイドラインを念頭に考え、事業所独自の活動も合わせ支援をしている。 ・ガイドラインを考え行動しているが、常にその時でこれからも行う。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	0	0	・子供の様子等を常に把握している、児童発達管理責任者が必ず参加し意見交換をしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	13	0	0	・学校によっては、1ヶ月分の行事予定を教えてくれる所もあるが、下校時間等の確認は、週末に持って帰るお便り等で把握をしている。わからないときは、保護者や学校に連絡をとり常に確認をしている。又、学校でのケガ、事故等は連絡を受けるようにし、学校が連絡できない時は、こちらから連絡をする。 ・情報共有も小学校と連絡を密に取ることが出来ている。 ・送迎時に予定表をもらったり、口頭で伝えてもらったりして、情報を共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	13	0	0	・医療的ケアが必要な児がいないが、契約時にかかりつけの病院等を聞き、ハプニング等があった場合の処置等 全てにおいての認識はスタッフ全員が、意思疎通している。 ・学校で起こったとらぶる・ケガの場合、連絡を受けるようにし、学校ができない場合は、こちらが連絡するようにしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	13	0	0	・問題がない児は、これといって情報共有はしないが、必要な児に対しては相談支援員を通し確認する。 ・児発の児に関しては、送迎時において、情報交換をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	13	0	0	・情報提供の準備は常に出来ているが、要請がないため何もしていないが、相談支援員との情報は密に行っている。 ・希望があれば行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	13	0	0	・県からの紹介等があり、なお且つ事業所において必要な研修等には参加するようにしている。尚、研修後は事業所に持ち帰り、全スタッフへ提供し共有する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	0	0	・野外活動(公園)等で、交流はあるが、他事業所との連携少ない。 ・科学館や公園へ出かけている。 ・子どもが集まる公園など出かけている。 ・公園等で交流はあるが、一緒に活動する場が少ない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	13	0	0	・参加するようにしている。 ・お知らせがあった時には、参加するようにしている。 ・積極的に参加していないが、機会があれば参加する。
保護	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	0	・子供の状況は、毎回連絡ノートに記入していき、様子を伝える。ノートでは不足がある場合は、電話や訪問をして伝える。 ・保護者と連絡を常に取りあい、共通理解できている。 ・連絡帳だけでなく、メールや電話でもとてもよく出来ていると思う。ただ、全て管理者(児童発達管理責任者)が、しているので私たちももう少し手助けをしないとと思う。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	13	0	0	・保護者からの相談や要望があった場合には、支援をしている。いつの時間にも対応できるように事業所の携帯番号を全保護者に教え、24時間対応が出来るよう配慮している。 ・立場上、保護者の対応の支援は行っていないが、管理者は常に保護者に向き合い支援を行っている。 ・保護者へは、いつでも連絡してもらって良いことを伝え、対応するように今後も行う。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13	0	0	・契約時において、重要事項説明書を用いて説明をし、利用者負担等は、毎月書面によりお知らせをしている。なお、受領後も金額等をそれぞれに書面にてお知らせを必ず渡す。

者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や要望があった場合には、支援をしている。いつの時間にも対応できるように事業所の携帯番号を全保護者に教え、24時間対応が出来るよう配慮している。 ・全て管理者(児童発達管理責任者)が、しているので私たちももう少し手助けをしないとと思う。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度は、行事等で子供含めの保護者会をしているが、保護者のみの活動を希望される過程もいるので、今後は計画をしようと考えている。が、今年は、コロナの影響で出来ていない。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者兼児童発達支援管理責任者が、責任を持って対応している。 ・管理者がきちんと対応し、すぐにスタッフに報告がある為、迅速に対応することが出来ていると思う。 ・対応は、とても早い。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、COCORO通信と題して おたよりを発行し、行事予定等を発信している。 ・定期的に通信を出し、保護者や子供たちが読んで楽しめるよう工夫している。
	35	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・書類等は、事業所外に必ず持ち出さないよう施錠のできるロッカーに保管して、徹底管理をしている。 ・書類、連絡帳などの渡し違いなどないように確認している。 ・とても気を付けている。保管しない分はすぐにシュレッダーに行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の状況は、毎回連絡ノートに記入していき、様子を伝えている。ノートでは不足がある場合は、電話やメール、訪問をして伝える。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に積極的に参加し、住民の皆様とコミュニケーションを図り、事業所を知ってもらう。 ・地域に向けて、積極的に情報を発信し、事業所を知ってもらうようにする。 ・市役所内に設置されているモニターに運営方針等の内容を流して、市民の方々への周知を図っている。 ・今後も地域に向けて積極的に発信することを心がける。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時において重要事項説明書を用いて説明をしている。 ・月のお便り等で、自然災害等の話題も取り入れながら終始徹底を図っている。 	
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月定期的に状況(設定)を変えて、避難訓練を実施し反省会をして全体確認をするようにしている。 	
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待関係の研修等には必ず参加し、事業所に持ち帰り、全員で会議をする。 	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	13	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今現在、身体拘束をする児はいないが、虐待関係の研修等には必ず参加し、事業所に持ち帰り、全員で会議をする。 ・身体拘束児は、現在いない。必要時には、十分な話し合いを持ち全員で話し合いを持つ。 	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを通して、対象児の特性を知り、保護者の願いであったり、本人の思いを確認しなお且つ、実際の対象児の様子を見た上で計画等を作成し、スタッフ間でも共通理解を図るために案をもとに会議後、支援内容を決定する。 ・一人一人にあわせた対応が、職員全員で把握できている。 	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼にて共有している。問題や課題等ある時は、都度共有。 ・起こってしまった、ヒヤリハットは非ヒヤリハット報告書でったり、日誌等で報告し、スタッフ全員で必ず共有している。 ・何かあった時には、必ず確認している。 	